



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結) 平成19年1月26日

上場会社名 株式会社 青森銀行 上場取引所 東証第一部
 コード番号 8342 本社所在都道府県 青森県
 (URL <http://www.a-bank.jp/>)
 代表者 取締役頭取 井畑 明男
 問合せ先責任者 取締役総合企画部長 浜谷 哲 TEL (017) 777 - 1111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有（内容は5頁に記載しております。）
- (2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：無
- (3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況：無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	44,389	(2.6)	7,070	(35.1)	3,989	(49.0)
18年3月期第3四半期	45,571	(6.4)	5,234	(44.8)	2,678	(39.6)
(参考)18年3月期	61,386		8,508		4,224	

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	22	11		
18年3月期第3四半期	14	74		
(参考)18年3月期	23	09		

(注)経常収益、経常利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	2,169,267	93,939	4.1	505 26
18年3月期第3四半期	2,151,128	87,588	4.1	483 16
(参考)18年3月期	2,158,627	85,674	4.0	472 95

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除した比率であり、「銀行法第14条の2の規定に基づき自己資本比率の基準を定める件」(平成5年3月31日付大蔵省告示第55号)に基づいて算出する連結自己資本比率ではありません。

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

下記の通り、平成18年11月24日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

(参考)

	経常収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	59,000	8,100	4,400

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 25円 02銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

比較四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末) (A)	前年同四半期末 (平成18年3月期 第3四半期末) (B)	比 較 (A) - (B)	(参考) 平成18年3月期末 (C)	比 較 (A) - (C)
(資産の部)					
現金預け	53,164	45,798	7,366	46,687	6,477
コールローン及び買入手形	63,097	118,716	55,619	60,000	3,097
買入先物	49,967	9,999	39,968	-	49,967
買入金銭債権	6,483	8,989	2,506	8,239	1,756
商入金銭債権	599	629	30	581	18
有価証券	39	17	22	-	39
有価証券	610,119	589,645	20,474	597,570	12,549
貸出金	1,286,464	1,283,047	3,417	1,346,296	59,832
外為替	977	867	110	1,332	355
その他資産	29,335	31,738	2,403	32,687	3,352
有形固定資産	-	46,980	-	45,621	-
無形固定資産	45,118	-	-	-	-
繰延税金資産	4,920	-	-	-	-
繰上り引当金	9,388	10,206	818	11,126	1,738
貸倒引当金	33,164	33,888	724	33,113	51
貸倒引当金	23,573	29,396	5,823	24,629	1,056
資産の部合計	2,169,267	2,151,128	18,139	2,158,627	10,640
(負債の部)					
預渡性預金	1,904,852	1,909,188	4,336	1,907,498	2,646
コールマネー及び売渡手形	53,750	55,150	1,400	68,060	14,310
債券貸借取引受入担保金	10,719	12,397	1,678	11,747	1,028
借入金	1,418	1,398	20	1,381	37
外為替	27,238	28,703	1,465	27,880	642
社外引当	18	11	7	12	6
その他負債	20,000	-	20,000	-	20,000
賞与引当金	20,394	14,491	5,903	14,690	5,704
役員賞与引当金	17	14	3	737	720
退職給付引当金	22	-	22	-	22
再評価に係る繰延税金負債	860	2,264	1,404	1,781	921
支払引当金	2,870	2,922	52	2,913	43
支払引当金	33,164	33,888	724	33,113	51
負債の部合計	2,075,328	2,060,432	14,896	2,069,816	5,512
(少数株主持分)					
少数株主持分	-	3,108	-	3,137	-
(資本の部)					
資本	-	15,221	-	15,221	-
資本剰余金	-	8,575	-	8,576	-
利益剰余金	-	51,988	-	52,663	-
土地再評価差額金	-	2,465	-	2,452	-
その他有価証券評価差額金	-	10,371	-	7,009	-
自己株式	-	1,033	-	248	-
資本の部合計	-	87,588	-	85,674	-
負債、少数株主持分及び資本の部合計	-	2,151,128	-	2,158,627	-
(純資産の部)					
資本	15,221	-	-	-	-
資本剰余金	8,576	-	-	-	-
利益剰余金	55,788	-	-	-	-
自己株式	2,743	-	-	-	-
株主資本合計	76,842	-	-	-	-
その他有価証券評価差額金	9,579	-	-	-	-
繰延ヘッジ損益	24	-	-	-	-
土地再評価差額金	2,402	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	12,007	-	-	-	-
少数株主持分	5,090	-	-	-	-
純資産の部合計	93,939	-	-	-	-
負債及び純資産の部合計	2,169,267	-	-	-	-

比較四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期) (A)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期) (B)	比 較 (A) - (B)	(参 考) 平成18年3月期 (要 約)
経 常 収 益	44,389	45,571	1,182	61,386
資 金 運 用 収 益	27,915	27,809	106	36,925
(うち貸出金利息)	(20,740)	(20,880)	(140)	(28,011)
(うち有価証券利息配当金)	(5,884)	(5,589)	(295)	(7,264)
役 務 取 引 等 収 益	4,387	4,097	290	5,493
そ の 他 業 務 収 益	194	561	367	576
そ の 他 経 常 収 益	11,891	13,103	1,212	18,391
経 常 費 用	37,319	40,337	3,018	52,878
資 金 調 達 費 用	3,328	2,685	643	3,439
(うち預金利息)	(1,101)	(498)	(603)	(660)
役 務 取 引 等 費 用	1,547	1,521	26	2,039
そ の 他 業 務 費 用	388	328	60	328
営 業 経 費	19,123	19,226	103	25,449
そ の 他 経 常 費 用	12,931	16,576	3,645	21,621
経 常 利 益	7,070	5,234	1,836	8,508
特 別 利 益	199	42	157	57
特 別 損 失	188	424	236	596
税金等調整前四半期(当期)純利益	7,080	4,852	2,228	7,970
法人税、住民税及び事業税	-	-	-	2,194
法人税等調整額	-	-	-	1,302
税金費用	2,926	1,946	980	-
少数株主利益	163	228	65	247
四半期(当期)純利益	3,989	2,678	1,311	4,224

四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					評価・換算差額等				少数株 主持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資 本合計	その他 有価証 券評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地 再評価 差額金	評価・ 換算差 額等 合計		
前連結会計 年度末残高	15,221	8,576	52,663	248	76,212	7,009	-	2,452	9,461	3,137	88,811
第3四半期 連結会計期間 中の変動額											
剰余金の配当			883		883						883
役員賞与			31		31						31
四半期純利益			3,989		3,989						3,989
自己株式の 取得				2,612	2,612						2,612
自己株式の 処分		0		118	118						118
土地再評価 差額金の取崩			50		50						50
株主資本以外 の項目の当期 変動額(純額)						2,570	24	50	2,545	1,952	4,498
第3四半期連結 会計期間中の 変動額合計	-	0	3,124	2,494	630	2,570	24	50	2,545	1,952	5,128
第3四半期連結 会計期間末残高	15,221	8,576	55,788	2,743	76,842	9,579	24	2,402	12,007	5,090	93,939

比較四半期連結剰余金計算書

(単位:百万円)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期)(A)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期)(B)	比 較 (A) - (B)	(参 考) 平成 18 年 3 月期
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高	-	8,575	-	8,575
資本剰余金増加高	-	0	-	0
自己株式処分差益	-	0	-	0
資本剰余金減少高	-	-	-	-
資本剰余金四半期末(期末)残高	-	8,575	-	8,576
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高	-	50,300	-	50,300
利益剰余金増加高	-	2,678	-	4,224
四半期(当期)純利益	-	2,678	-	4,224
利益剰余金減少高	-	991	-	1,862
配 当 金	-	890	-	890
役 員 賞 与	-	31	-	31
自己株式消却額	-	-	-	884
土地再評価差額金取崩額	-	69	-	57
利益剰余金四半期末(期末)残高	-	51,988	-	52,663

四半期財務情報作成のための基本となる事項

当行は、中間（連結）財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しております。

なお、四半期財務情報に関する計数は、監査法人による監査を受けておりません。

〔簡便な手続きの内容〕

1. 貸倒引当金の計上基準

当四半期末の貸倒引当金は、平成18年12月末の自己査定結果による債権残高を基準としておりますが、正常先・要注意先に係る一般貸倒引当金繰入率及び破綻懸念先に係る個別貸倒引当金繰入率については、平成18年9月期において適用した繰入率に基づき計上しております。

2. 法人税等の計上基準

当四半期の税金費用は、法定実効税率をベースとした年間予測税率を基に算出しており、「法人税、住民税及び事業税」及び「法人税等調整額」の合計相当額を「税金費用」として四半期連結損益計算書に表示しております。

会計方針の変更

該当ありません。

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当四半期 (単位：百万円)

	銀行業務	リース業務	その他	計	消去又は全社	連結
経常収益	33,812	5,934	5,682	45,429	(1,039)	44,389
経常費用	26,953	5,824	5,580	38,358	(1,039)	37,319
経常利益	6,859	109	101	7,070	(0)	7,070

前年同四半期 (単位：百万円)

	銀行業務	リース業務	その他	計	消去又は全社	連結
経常収益	35,450	5,615	5,526	46,592	(1,020)	45,571
経常費用	30,517	5,445	5,392	41,355	(1,018)	40,337
経常利益	4,933	169	134	5,236	(2)	5,234

(注) 1. 業務区分は、連結会社の事業内容により区分しております。なお、「その他」はクレジットカード業務等であります。

2. 一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。

2. 所在地別セグメント情報

当行は、在外支店及び在外子会社を有しておりませんので、所在地別セグメント情報は記載しておりません。

3. 国際業務経常収益

国際業務経常収益は、連結経常収益の10%未満のため記載を省略しております。

四半期情報

1. 平成18年度第3四半期 損益の状況(単体)

第3四半期の経常収益は336億円(通期予想比75.2%)とほぼ計画通りに推移しております。また、コア業務純益についても64億円(通期予想比79.8%)と順調に推移しております。経常利益は67億円(通期予想比86.0%)、また四半期純利益についても39億円(通期予想比90.0%)と計画を上回るペースで推移しております。なお、通期業績予想の変更はありません。

(単位:百万円)

	平成18年度 第3四半期 (9ヵ月累計) (A)	平成17年度 第3四半期 (9ヵ月累計) (B)	前年 同四半期比 (A)-(B)	平成18年度 通期予想値 (12ヵ月累計)
経常収益	33,626	35,292	1,666	44,700
業務粗利益	27,023	27,689	666	
(除く国債等債券損益)(コア業務粗利益)	27,311	27,543	232	
資金利益	24,664	25,164	500	
役務取引等利益	2,550	2,291	259	
その他業務利益	191	233	424	
(うち国債等債券損益)	287	146	433	
経費(除く臨時処理分)	20,844	20,770	74	
人件費	9,565	9,772	207	
物件費	10,101	9,760	341	
税金	1,177	1,237	60	
コア業務純益	6,466	6,773	307	8,100
一般貸倒引当金繰入額	1,023	1,243	220	
業務純益	7,201	8,162	961	9,000
臨時損益	407	3,310	2,903	
うち株式等関係損益	43	1,651	1,608	
うち不良債権処理額	1,280	5,796	4,516	
(与信費用 +)	257	4,553	4,296	
経常利益	6,794	4,851	1,943	7,900
特別損益	103	418	315	
税引前四半期純利益	6,690	4,433	2,257	
税金費用	2,728	1,786	942	
四半期(当期)純利益	3,962	2,647	1,315	4,400

(注) コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

2. 金融再生法開示債権（単体）

金融再生法ベースの開示債権額は、18年9月末比 5億円減少して744億円となりました。

	平成18年12月末		平成18年9月末
		平成18年9月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	152	4	148
危険債権	399	6	405
要管理債権	193	3	196
小計（A）	744	5	749
正常債権	12,583	65	12,648
合計（B）	13,327	70	13,397
開示債権比率（A）／（B）	5.58%	0.01%	5.59%

- （注）1. 記載金額は単位未満を四捨五入して表示しております。
 2. 上記の平成18年12月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、当行の定める自己査定基準に基づいた同年12月末現在における債務者区分による残高であります。
 また、上記計数は、部分直接償却相当額を直接減額した後の残高を記載しております。
 債務者区分との関係
 破産更生債権及びこれらに準ずる債権・・・実質破綻先、破綻先の債権
 危険債権・・・破綻懸念先の債権
 要管理債権・・・要注意先のうち、元本又は利息の支払いが3カ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権

3. 自己資本比率（国内基準）

平成19年3月末の連結自己資本比率は、18年9月末と同水準の12.6%程度を予想しております。また、連結Tier 比率は8.6%程度を予想しております。

	（参考）	
	平成19年3月末(予想値)	平成18年9月末(実績)
連結自己資本比率	12.6%程度	12.61%
連結Tier 比率	8.6%程度	8.68%

（注）上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

4. 時価のある有価証券の評価差額（単体）

その他有価証券の評価差額は、18年9月末比24億円増加して、161億円の評価益となりました。

（単位：億円）

	平成18年12月末			
	時価	評価差額	うち	
			益	損
その他有価証券	5,656	161	214	52
株式	558	184	191	6
債券	4,440	27	11	38
その他	657	4	11	6

（参考）（単位：億円）

平成18年9月末			
時価	評価差額	うち	
		益	損
5,591	137	185	47
525	154	161	7
4,472	15	18	33
592	1	5	7

（注）満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。また、子会社・関連会社株式で時価のあるものは該当ありません。

（単位：億円）

	平成18年12月末			
	帳簿価額	含み損益	うち	
			益	損
満期保有目的の債券	367	1	0	1

（参考）（単位：億円）

平成18年9月末			
帳簿価額	含み損益	うち	
		益	損
409	1	0	1

5. デリバティブ取引（単体）

(1) 金利関連取引

（単位：億円）

区分	種類	平成18年12月末		
		契約額等	時価	評価損益
取引所				
店頭	金利スワップ その他			

（参考）（単位：億円）

平成18年9月末		
契約額等	時価	評価損益

（注）ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(2) 通貨関連取引

（単位：億円）

区分	種類	平成18年12月末		
		契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ 為替予約	1	0	0

（参考）（単位：億円）

平成18年9月末		
契約額等	時価	評価損益
1	0	0

（注）ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(3) 株式関連取引

該当ありません。

(4) 債券関連取引

該当ありません。

(5) 商品関連取引
該当ありません。

(6) クレジットデリバティブ取引
該当ありません。

6. 預金、貸出金等の残高(単体)

預金等残高は、前年同月比 27億円(0.1%)減少し、1兆9,649億円となりました。一方預り資産残高は、個人向け商品として投資信託や公共債等の金融商品の販売を強化したこと等により、前年同月比446億円(+44.5%)の増加と順調に推移しております。

貸出金残高は、公共向け貸出が増加したことに加え、住宅ローンも堅調に推移したことから、前年同月比44億円(+0.3%)増加し、1兆2,979億円となりました。

(1) 預金・貸出金の残高

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)	
	平成18年12月末	前年同月比	平成18年9月末	平成17年12月末
預金等(未残)	19,649	27	19,888	19,676
うち個人預金	13,765	72	13,538	13,837
貸出金(未残)	12,979	44	13,008	12,935
うち住宅ローン	2,921	20	2,904	2,901

(注) 預金等 = 預金 + 譲渡性預金

(2) 預り資産の残高

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)	
	平成18年12月末	前年同月比	平成18年9月末	平成17年12月末
投資信託	538	292	450	246
公共債	686	108	674	578
個人年金保険	222	46	210	176
合計	1,447	446	1,334	1,001

以上